

## ももたろう基金～「平成30年7月豪雨災害支援基金」～

## 第9次(災害支援・復興)助成金申請書

## 【団体情報に関すること】

※本用紙に記載の個人情報は、本事業の実施にのみ使用します。

ふりがな	ちいきかっせいえぬぴーおーきばいやんせおかやま		
団体名称	地域活性 NPO きばいやんせ岡山		
代表者職名	代表	ふりがな	かげやま ひろふみ
		代表者氏名	景山 裕文 (印)
ふりがな	おかやまけんおかやまし		
団体住所	〒 岡山県岡山市		
電話番号		F A X	
設立年もしくは活動年数	7月豪雨ごすぐに設立し、9か月活動(申請時)		
スタッフ数	有給スタッフ_____名・無報酬スタッフ_____1_____名・ボランティア等_____名		
団体HP(あれば)	Camp-fire.jp/projects/view/89039		
FBページ(あれば)	<a href="https://www.facebook.com/profile.php?id=100006972462396">https://www.facebook.com/profile.php?id=100006972462396</a>		
CANPAN登録 (原則必須)	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> あり (星 っ) 【団体ID: _____】		

※申請に関する事務担当連絡先(団体と異なる場合・電話番号については携帯電話など出来る限り直接本人につながるもの)

担当者役職名(必須)	代表	ふりがな	かげやま ひろふみ
		担当者氏名	景山 裕文
郵送物送付先住所	〒 上記と同じ		
担当者電話番号 (極力携帯番号)		担当者 e-Mail	

申請事業の内容

事業名 (プロジェクト名)	各地で開催されるイベントへの炊き出し及び柔軟剤作りのワークショップ開催
事業概要 (事業内容を簡単に)	地域のコミュニケーションの向上と生活水準の向上、災害関連死を最小限にして命を守り外部支援者と内部支援者の交流と連携を支援します。
活動(予定)期間	平成 31年 4月 1日 ~ 平成 31年 4月 30日
活動(予定)場所	倉敷市真備町
受益者数	直接受益者 ( ) 名) 間接受益者 ( ) 名 ※いる場合
<b>事業の必要性(背景)と目指すゴール(目指す状況)</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状や支援対象者の状況(支援対象者との現在の関係性についても必要に応じて記入)</li> <li>・事業を実施することで被災地や被災者がどのような状況になることを目指すのか</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・真備に魅力的なイベントを定着させて、真備に住み続けたい、戻ってきたい、新しく住んでみたい人を増やす</li> <li>・地域の交流拠点として再スタートしたぶどうの家 BRANCH の宣伝と活性化</li> <li>・自宅でも料理を楽しむ意識や、外に出かけて何かをする意欲を高める活動</li> </ul> <p>これらのイベントで、炊き出しなどのほかアロマトリートメントの実施、被災後に低下した QOL を高めるため、手作り柔軟剤等のワークショップを実施する。</p>	
<b>事業の実施内容</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・どのようなことをいつ(回数等)やるのか</li> </ul>	
<p>○4月13日 倉敷市真備町川辺2350-1グリーンパークまび KIZUNA フェスタ出店</p> <p>○4月7日 倉敷市真備町辻田197 ぶどうの家 BRANCH</p> <p>○4月20日 倉敷市真備町箭田1684 真備公民館箭田分館 まちコンのイベントに出店</p> <p>○4月21日 倉敷市真備町辻田197 ぶどうの家 BRANCH 真備 YUMMY 市</p> <p>○4月調整中。倉敷市真備町辻田197 ぶどうの家 BRANCH</p>	

### **事業の実施体制**

- ・ 事業実施にあたり、自団体の取り組みメンバーや連携先の団体など

ぶどうの家 BLUNCH を中心に、サンサポートオカヤマなどとともに活動する。  
ほか、真備で活動している支援団体が実施するイベントに出店という形をとる

### **事業実施後の展望**

- ・ 助成期間後も活動を継続す場合はその内容や展望
- ・ 助成期間をもって事業終了の場合は、その後の支援対象者の状況

地域のコミュニケーションの向上と生活水準の向上

外に出かけることで、災害関連死を最小限にして命を守る活動につなげる

外部支援者と内部支援者の交流と連携を支援

### **その他**

- ・ その他事業実施にあたり、特に必要なことやPR

※この用紙に収まらない場合は、別紙企画書など添付ください。ただし、概要についてはこのページ1枚にまとめてください。

実施予算 ※価格の根拠が分かるものなど必要に応じて添付ください。

※収入と支出の合計をあわせてください。

1) 本事業の収入

費 目	金 額	備 考
ももたろう基金（助成申請額）	217950 円	
自己資金	—	
合 計	217950 円	

2) 本事業の支出

費 目 （必要な場合算出根拠）	金 額	備 考
コーヒー豆代 1 キロ 120 杯	5000 円	
コーヒードリップケトル	10000 円	
コーヒーマシン、コーヒーマル	9000 円	
フィルター、砂糖、ミルク、コップ、マドラーなど	4000 円	
ハンドエスプレッソマシン、ローション	7218 円	
駄菓子代、ポップコーン	15000 円	
柔軟剤材料 お酢、グリセリン、マドラー、容器	10000 円	
マッサージと柔軟剤のアロマ 5 種類	22444 円	
ターフテント代 二台 野外出店	25000 円	
長机 8000 円×4 台	32000 円	
軽トラレンタル	5400 円	
ミニピザ材料費 チーズ、皮代	2000 円	
ミニピザ具材 ベーコン、ウインナー、野菜	3000 円	
ミニピザ調味料	1000 円	
便せん、封筒、ペン 50 人分	5000 円	
カセットコンロ二台 バーナー 1 台、ボンベガス代	10000 円	
プロの講師代 3 名分	30000 円	
施設利用代、三回分	15000 円	
キッチン用品、お風呂イベントシャンプーボディソープ	6888 円	
合 計	217950 円	

備考欄

--